学校番号	１０７

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	1	*PROMINENCE English Communication I* WORKBOOK, 学習用 CD Listening Essentials1.5 Reading Core 2

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能全てを使い行われます。自ら積極的に英語を使うという姿勢が大切です。

・英語はスポーツのように、実際に口や耳、頭や心を使うことで上達します。たくさん間違って、たくさん学んで、たくさんのことを使えるようになりましょう。練習もしないで、うまくなるはずがありません。それだけではなく、家庭での学習習慣をきちんとつけましょう。”Enjoy Making Mistakes.”（失敗を楽しめ！）”No Rain, No Rainbow.”（雨が降って､虹が出る！）

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
自分のことなど、なじみのある話題について英語で短いやりとりができる。学校や身の回りの話題に関する自分の考えを英語で言うことができる。天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	コミ英Ⅰ 定期考査インタビューテスト リスニングテストワークシート 英語表現Ⅰ 定期考査	自分の意見や感想を整理し、文章構成を意識して書くことができる。英語の手紙や電子メールなどで、ある程度まとまった内容を、それほど辞書を引かなくても書くことができる。自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。	コミ英Ⅰ 定期考査インタビューテスト リスニングテストワークシート 英語表現Ⅰ 定期考査	教科書のリスニング活動で聞く英語を、１文ずつであれば内容を理解できる。英語のネイティブ・スピーカーがスピードやポーズなどにかなり配慮して話をすれば、おおよその内容を理解できる。ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ゆっくりはっきりと話さ*れれば自*分自身や家族、学校などの回りのことについて聞き取ることができる。	コミ英Ⅰ 定期考査インタビューテスト リスニングテストワークシート 英語表現Ⅰ 定期考査	教科書の本文を読んで、内容の大筋（出来事のつながり）を理解できる。１文が短く、単純な構文で書かれた教科書の本文を、日本語に訳さなくても、内容を理解できる。 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語の大まかな流れを理解できる。 待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文 など 具体 的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関すピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	コミ英Ⅰ 定期考査インタビューテスト ワークシート 英語表現Ⅰ 定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (14 時間)	環境・言葉・地球市民(分野:共生,環境問題,コミュニケーション)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		「地球環境と人類の共存」「多文化共生」などについて関心を持ち,積極的に自分の考えを発表する。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を,キーワードや写真を使って再話(retelling)することができる。 ・本文の内容に対する感想や意見について伝え合うことができる。	・各課の内容をretellingする。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って,文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		「地球環境と人類の共存」「多文化共生」について,聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて,内容を聞き取り,理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・地球環境や共生,コミュニケーションの重要性や言葉の働きについて理解している。 ・文化による相違点や共通点があることを理解している。 ・「文構造」「to 不定詞」「動名詞」の使い方を理解する。 ・英語の音の連結について理解し,音読している。	・各課の内容を 理解した上でretellingする。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2 (14 時間)	動物の感情(分野:共生,自然科学)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		動物の感情について関心を持ち,共通点や相違点について理解し,積極的に自分の意見を述べることができる。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を,キーワードや写真を使って再話(retelling)することができる。 ・筆者の意見に対して,賛成または反対の意見を述べ,理由を説明することができる。	・各課の内容をretellingする。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って,文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を

					用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		動物の感情について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 動物や人間の感情の共通点や相違点について理解している。 ・「現在完了形」「節を表す形式主語のit」「受け身」の使い方を理解する。 ・ 英文の意味上の区切りでポーズを置き，音読している。	・各課の内容を 理解した上で retelling する。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (14 時間)	ポリネシアの伝統的な航海術(分野：異文化理解，人物，自然科学)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ポリネシアの伝統航海術について関心を持ち，異文化に関して積極的に理解しようとする。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ ある人物に関する仮想インタビューをすることができる。	・各課の内容を retelling する。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		ポリネシアの伝統航海術について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ ポリネシアの伝統航海術について理解する。 ・ 文化による相違点や共通点があることを理解する。	・各課の内容を 理解した上で retelling する。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。

		・「関係代名詞」「分詞の後置修飾」「助動詞」の使い方を理解する。 ・疑問文のイントネーションについて正しく理解し，音読する。	・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 (14 時間)	リサイクル楽器を使ったオーケストラ（分野：異文化理解，人物，環境問題，現代社会）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		パラグアイの社会問題や環境問題と，「リサイクル・オーケストラ」の活動について関心を持ち，環境問題や社会問題に関して自分にできることが何かを積極的に考えようとしている。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・インターネットで調べた記事をまとめ，発表することができる。	・各課の内容を retelling する。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		パラグアイの社会問題や環境問題と「リサイクル・オーケストラ」について聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「リサイクル・オーケストラ」が生まれた背景や，その活動内容について理解する。 ・環境問題が発生する原因や，それが社会生活に及ぼす影響について理解する。 ・「使役動詞・知覚動詞」「過去完了形」「S＋V＋O(O= what などで始まる節)」の使い方を理解する。 ・固有名詞の効果的な読み方に習熟し，相手にわかりやすく音読する。	・各課の内容を 理解した上で retelling する。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (14 時間)	葛飾北斎（分野：人物，日本文化，美術）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		「外から見た日本」という観点で見えてくる日本の伝統芸術の評価や影響に関心を持ち，改めて作品を鑑賞・考察した結果を周	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

		囲と積極的に英語で意見交換している。			
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・外国の人に紹介したい日本のものを英語で説明することができる。	・各課の内容をretellingする。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		やや抽象度の高い絵画の描写や北斎の人生におけるエピソードなどをについて，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本の伝統芸術を多面的に理解する視点と視座を持ち，海外からどのような評価を得ているのかについて的確に理解する。 ・「句を指す形式目的語のit」「関係代名詞の非制限用法」「未来完了形」の使い方を理解する。 ・物事が列挙されるときのイントネーションについて正しく理解し，音読する。	・各課の内容を 理解した上でretellingする。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 (14時間)	やなせたかしとアンパンマン（分野：日本文化，人物，漫画）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		やなせたかしが語る「真の正義」について関心を持ち，積極的に理解しようとしている。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・やなせたかしの作品について調べ，その内容をプレゼンすることができる。	・各課の内容をretellingする。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			

		やなせたかしの言葉や体験について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 戦争や東日本大震災を経て，どう生きるべきかを問い続けたやなせたかしの思いや主張を理解する。 ・「関係副詞」「to 不定詞の意味上の主語」「仮定法過去」の使い方を理解する。 ・ 英語の持つ強弱のリズムについて理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・各課の内容を 理解した上で retelling する。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (14 時間)	イグ・ノーベル賞(分野：科学，ユーモア)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		イグ・ノーベル賞と日本人受賞者のエピソードを通して科学の「ユーモア」について関心を持ち，積極的に理解している。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ どのような発明にイグ・ノーベル賞を与えたいか考えて書き，発表することができる。	・各課の内容を retelling する。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		イグ・ノーベル賞について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ ユーモアと批判精神に満ちたユニークな賞の面白さを理解する。 ・「seem などの動詞」「S + V + O1 + O2 (O2= that 節)」「S + suggest など+ that + S + V (V= 動詞の原形)」の使い方を理解する。 ・ ピリオド，コンマ，コロンなどの区切りでポーズを置くことを理解	・各課の内容を 理解した上で retelling する。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。

		し，音読する。			
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 (14 時間)	ミウラ折りと宇宙科学への適応（分野：科学，宇宙科学，先端技術，伝統文化）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ミウラ折りに関心を持ち，そうした着想や視点を持つ科学者の姿勢や課題意識を積極的に理解しようとしている。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ ミウラ折りの折り方の説明をクラスで発表することができる。	・各課の内容を retelling する。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		ミウラ折りについて，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 科学的な題材の典型的な説明の仕方に習熟する。 ・ 日本の伝統文化が科学技術にどう応用されているかについての正しい知識を持ち，理解する。 ・「分詞構文」「S+ be 動詞+C (C=that 節)」「仮定法過去完了」の使い方を理解する。 ・ 英語の音の連結について正しく理解し，音読する。	・各課の内容を 理解した上で retelling する。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (14 時間)	パラリンピックの起源（現代社会，人物，スポーツ）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績に関心を持ち，スポーツと社会参画について積極的に理解しようとしている。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			

		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・パラリンピックで行われている競技の１つを発表することができる。	・各課の内容をretellingする。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・パラリンピック創設までの経緯とルートヴィヒ・グットマンの功績を理解する。 ・「関係代名詞 what」「付帯状況の with」「強調構文」の使い方を理解する。 ・英語の持つ強弱のリズムについて理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・各課の内容を 理解した上で retelling する。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の評価規準	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 (14 時間)	ワシントンスクエアパークの保存（分野：現代社会，人物）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ワシントンスクエアパークのコミュニティー形成と住民の社会参画に関心を持ち，積極的に理解しようとしている。	・ペアで題材について話し合う。 ・ペアで題材に関する自分の意見を伝え合う。	・積極的に自分の伝えたい内容を表現しようとしている。 ・様々な工夫をすることで相手に自分の意図を伝えようとしている。	・言語活動の観察。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・「ジェーンズ・ウォーク」というイベントについて，インターネットや図書館などで調べ，内容を説明することができる。	・各課の内容をretellingする。 ・各課についての自分の感想や意見を伝え合う。 ・課に関連した内容でスピーチやショートエッセイを実施する。	・情報や考えなどを正確に話したり聞いたりすることができる。 ・言語材料を使って，文章を話したり書いたりすることができる。 ・場面に応じた表現・声の大きさや早さが適切である。	・授業中の言語活動の観察。 ・スピーチやショートエッセイ等の表現活動の評価 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「外国語理解の能力」			
		ジェーン・ジェイコブズの活動や彼女が率いた住民運動について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	・本文の聞き取りとペアでの内容確認。 ・ワークシートを使っての本文の内容理解。	・本文を読んで内容を理解することができる。 ・英文を聞いて，内容を聞き取り，理解することができる。 ・場面等を正確に読み取ったり聞き取ることができる。	・言語活動の観察 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・ジェーン・ジェイコブズの活動の意義と，信念と勇気を持ち仲間とともに自分の愛するコミュニティーのために行動することの大切さを理解する。 ・「S + V + O1 + O2 (O2= what などで始まる節「」) S + V + O1 + O2 (O2=if または whether で始まる節)」「分詞構文（完了形)」の使い方を理解する。 ・話の内容を理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・各課の内容を 理解した上で retelling する。 ・本文中で用いられている語句の意味や文法の用法を確認する。 ・課ごとに文構造を分析する。 ・様々な方法での音読	・新出語句や言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ・課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。 ・発音やイントネーションに注意して各課の本文を音読できる。	・言語活動の観察。 ・小テスト・定期考査を用いて判断する。